

# 石神中学校だより 16号

発行日：令和3年12月22日

2021重点目標〈課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒〉 文責：校長 佐藤恭司



12月12日、南相馬市鹿島区さくらホールを会場に、福島県アンサンブルコンテスト相双支部大会が開催されました。本校から、打楽器四重奏、金管六重奏、木管六重奏の3チームが出場しました。生徒らはコンクールに向けて、根気強く練習に励み、息の合った演奏を披露することができました。木管六重奏が金賞、打楽器四重奏と金管六重奏が銀賞を受賞しました。今後も練習を重ね、来年の吹奏楽コンクールを目指して頑張ってください。コンクール当日は無観客開催となったため、12月10日に行われた生徒会主催の壮行会の様子を紹介します。

左上写真：打楽器四重奏

左下写真：金管六重奏

右下写真：木管六重奏



## 福島県アンサンブルコンテストについて

アンサンブルコンテストは、吹奏楽連盟に加盟する団体内において、3人から8人でのチームを編成し、少人数でのアンサンブルを披露する行事です。編成の組み方は自由で、同族楽器だけで編成する「フルート〇重奏」や「打楽器〇重奏」などに加え、多様な楽器で編成した「木管〇重奏」「金管〇重奏」「混合〇重奏」など様々な組み合わせがあります。演奏時間は5分以内というルールで、主にクラシック曲を演奏します。この度開催する福島県大会は、本連盟の5つの支部(県北・県南・会津・いわき・相双)の大会を勝ち抜いてきた約120チーム(小学校の部15・中学校の部45・高等学校の部40・大学の部10・職場一般の部10)が出演予定です。出演チームは審査員によって採点され、金賞・銀賞・銅賞のいずれかが与えられます。そして、上位の13チーム(小学校の部3、中学校の部4、高等学校の部4、大学の部1、職場一般の部1)が福島県代表として東北大会への出場権を獲得し、全国大会への進出を目指します。(福島県吹奏楽連盟)

## 「高校生が先生」製パン・製菓&ラッピング ・和菓子講座に参加しました！（2年生）

12月3日、県立相馬農業高等学校において食品科学科の先生、学生が講師となり、中学生を対象に製パン・製菓&ラッピング・和菓子の講座が開催されました。本校から2年生8名が参加し、製パンコース、製菓&ラッピングコース、和菓子コースに分かれて、体験学習を行いました。中学校での学習とは違い、設備・備品が整った中で、衛生管理に努めながら、黙々と作業に取り組むことができました。貴重な経験に生徒らは大満足したようです。



### 昔の人の知恵に学ぶメッセージ

### “一年の計は元旦にあり”

今年の元日を迎えた時、一年の計画を決めましたか。また、今日の一日の計画はどうですか。このことわざは、元旦の一年の始まりのことだけではなく、ものごとは最初が大切だということを教えてくれています。計画がないところに実行はないのです。安井息軒「三計塾記」（江戸中期：儒学者）は、「一生の計は一年をどう過ごすかで決まり、一年の計は1月1日を充実して過ごすことによって決まる。一日は再び戻ってこない。天から与えられた刻一刻を大切にし、しっかり学問をしなくてはならない」と言っています。“計”のある1年にしたいものですね。

## 租税教室開催しました

相馬市在住の税理士、伊藤洋子さんが講師となり、3年生を対象とした租税教室が行われました。身近な軽減税率から始まり、税の仕組み、なぜ税金が必要か、また、税金が社会のためにどのように使われているかなど、映像や資料をもとに詳しい説明と解説をしていただきました。

税理士の伊藤さんの講話を聞く3年生



### ＜お知らせ＞

12月24日から1月10日まで18日間の冬季休業になります。

12月28日から1月3日の間は学校閉庁となるため、日直の教職員が不在になります。事故や事件に巻き込まれるなど緊急を要する連絡は、教育委員会または学校携帯①②までお願いします。年末年始など病気や事故、事件に十分注意してお過ごし下さい。

南相馬市教育委員会 24-5283 学校携帯① 080-8601-6343 学校携帯② 080-8601-6344